

第1回消化器病学会臓器間ネットワーク研究会

2017年4月21日に京王プラザホテルにて第1回臓器間ネットワーク研究会（第1回幹事 金井隆典教授）が開催されました。参加施設は46大学、研究機関にのぼり総勢105名の参加者のもと白熱した討論が行われました。本研究会は昨年度消化器病学会の附置研究会として「physician scientistの育成」「若手研究者の交流の場」として設置され、特別講演として東北大学の片桐秀樹教授より、膵臓、肝臓と脳の神経伝達、さらに脳から脂肪組織に至るまでの臓器間ネットワークについて講演していただきました。その後一般演題では8題の若手研究者が小腸内視鏡、肝臓、腸内細菌における臓器間の関連性、病態解明の報告を行いました。

本研究会を開催するにあたり、数多くの演者、世話人の先生方によるご協力に感謝いたしますとともに、来年度（次回幹事 横浜市立大学 中島淳教授）も多くの参加者をお待ちしております。

事務局 慶応義塾大学 特任助教 筋野智久



会場内の様子



特別講演の片桐先生（右）